

I 平成 30 年度 事業報告書

1 事業の概要

概 況

当協会は、水戸市国際交流センターを拠点とし、国際交流の中核組織として他の国際交流団体等と連携を図りながら、地域における国際交流活動を推進することを目的として平成 7 年 3 月に設立され、市民、関係団体、行政などとの連携を図りながら、多様化する国際交流に対応するための様々な事業を展開してまいりました。

具体的には、海外諸都市との国際交流事業のほか、国際交流団体等の活動への支援や外国人市民への支援に重点を置くとともに、地域住民と外国人との交流の場の創出や各国の文化への理解を深めるための国際理解講座等の開催、多文化共生を中心とした事業の展開に努めてまいりました。

また、水戸市から指定管理者の指定を受けている国際交流センターの適切な管理運営と公益法人にふさわしい事業の展開と組織運営に努めました。

(1) 海外諸都市との国際交流事業

市民間の交流、相互理解、友好親善を目的に、国際親善姉妹都市アナハイム市及び友好交流都市重慶市との交流を深めました。

ア 国際親善姉妹都市アナハイム市との交流

(ア) アナハイム市親善訪問団の派遣 (中止)

催行人数に達しなかったため、事業は中止となった。

(イ) アナハイム市からの親善訪問団受入 (中止)

アナハイム市側の申し出により、訪問団の受入れは中止となった。

(ウ) 水戸市学生親善大使の派遣

応募者：21 人(中学生 9 人、高校生 12 人)

選考試験：平成 30 年 6 月 5 日(火) 書類選考、6 月 10 日(日) 面接・集団討論

派遣期間：平成 30 年 7 月 20 日(金)～8 月 1 日(水) 13 日間

内 容：アナハイム市でのホームステイ等を通じて、市民との友好交流、アメリカ合衆国の文化等の学習と体験、報告書発行

派遣人数：10 人(中学生 3 人、高校生 5 人、団長 1 人、協会職員 1 人)

団 長：中村 智美 (水戸市立笠原中学校教諭)

結 団 式：平成 30 年 7 月 8 日(日)

研 修：事前研修 平成 30 年 7 月 1 日(日)、8 日(日)、15 日(日)

事後研修 平成 30 年 8 月 19 日(日)

(エ) アナハイム市学生親善大使の受入

期 間：平成30年6月24日(日)～7月3日(火) 10日間

内 容：市役所表敬訪問，稲荷第一小学校・第四中学校・智学館中等教育学校・水戸桜ノ牧高校への授業参加，東京見学，水戸市内施設見学(水戸芸術館，茨城大学)，着付け体験，サヨナラパーティーなど

受入人数：8人(男子学生3人，女子学生3人，引率者：アナハイム市内小学校教諭2人)

滞 在 先：〈学 生〉 市内に住む市民宅(6家族)にてホームステイ

〈引率者〉 市内ホテル

(オ) アナハイム市との教育交流事業

アナハイム市から英語指導助手の受入(採用)に向けて，水戸市教育委員会と連携しながら，アナハイム市関係機関と各種調整を行った。

採用者数：21人(更新を含む)

採用時期：平成30年4月1日

イ 友好交流都市重慶市との交流

(ア)「中国・重慶国際友好都市市長円卓会議」への派遣

期 間：平成30年8月22日(水)～8月24日(金) 3日間

内 容：重慶で開催された「中国国際スマート産業博覧会(Smart China Expo: SCE 2018)」における「中国・重慶国際友好都市市長円卓会議」に高橋靖水戸市長が招待されたため，当協会事務局長が同行した。

派遣人数：1人(当協会事務局長)

(イ) 重慶市教育視察団の受入

期 間：平成31年1月14日(月)～1月18日(金) 5日間

内 容：市長・教育長表敬訪問，下大野小学校・第一中学校・第二中学校視察，学校給食体験，水戸市内施設見学(水戸市総合教育研究所，水戸芸術館，給食センター，K'sスタジアム)など

受入人数：6人(男性4人，女性2人)

滞 在 先：市内ホテル

(ウ) 重慶市青少年交流事業(中止)

中国国内及び重慶市の諸事情により，青少年交流事業は実施に至らなかった。

(2) 市民の国際交流活動に対する支援

国際交流ボランティア団体等の活動が円滑に行えるように支援するとともに、市民に対し、団体等の交流活動の紹介や講演会などを通して、国際理解を深める啓発事業を行いました。

ア 国際交流のつどいの開催

市民の国際理解の推進を図るため、日本との外交関係樹立 100 周年を迎えるフィンランドに焦点をあて、関係団体等と連携を取りながら、フィンランドの文化等を紹介する事業を開催した。

(ア) 講演会「フィンランドの魅力」の開催

期 日：平成 31 年 2 月 23 日(土)

講 師：沼田 晃一（フィンランド大使館商務部上席商務官）

内 容：観光情報や見どころなど、フィンランドの最新情報を、写真や映像を交えて紹介した。

受講者数：69 人

(イ) 読み聞かせ「フィンランドと北欧のおはなし」の開催

期 日：平成 31 年 3 月 2 日(土)

読 み 手：四つばの会(東部図書館を中心に活動)、当協会職員

内 容：インターナショナルライブラリーでの読み聞かせイベントの特別編として、フィンランドや北欧の絵本の読み聞かせを行った。

受講者数：14 人（大人 8 人、子ども 6 人）

(ウ) 講演会「“世界一幸福な国” フィンランド」の開催（中止）

講師の体調不良のため、中止となった。

期 日：平成 31 年 3 月 3 日(日)

講 師：坂根 シルック（前東京農工大学リーディング大学院特任准教授）

内 容：日本育ちのフィンランド人女性の目から見た、両国の違いや、フィンランドの充実した社会制度や子育て等を紹介する予定であった。

(エ) ワークショップ「麦わらヒンメリを作ろう」の開催

期 日：平成 31 年 3 月 10 日(日)

講 師：加藤 千絵子（ヒンメリワーク Meguri）

内 容：麦わらを材料とするフィンランドの伝統装飾品「ヒンメリ」を作るワークショップを行った。

受講者数：15 人（一般 13 人、小学生 2 人）

イ 国際交流団体活動紹介展

水戸市国際交流センターを拠点として活動する国際交流団体等の日頃の活動状況を紹介するパネル展を開催した。展示期間中には、「イベントデー」と称し、国際協力のためのグッズ紹介や、各団体のスタッフによる活動説明コーナーを開催した。

期 間：[2018-19年 第2期] 平成30年4月14日(土)～5月20日(日)
[2018-19年 第3期] 平成30年6月16日(土)～7月15日(日)
[2018-19年 第4期] 平成30年9月8日(土)～10月14日(日)
[2018-19年 第5期] 平成30年11月10日(土)～12月14日(金)
[2018-19年 第6期] 平成31年1月12日(土)～2月15日(金)
[2019-20年 第1期] 平成31年2月23日(土)～3月24日(日)

[イベントデー] 平成30年3月3日(土), 6月23日(土), 24日(日),
9月22日(土), 12月8日(土), 平成31年3月9日(土)

参加団体：延べ18団体

ウ 国際交流団体連絡会議

ボランティア団体間の情報交換やセンター利用などをテーマとして、水戸市国際交流センターを拠点として国際交流活動をしているボランティア団体の連絡会議を開催しているが、今年度は団体ごとに意見・要望等を把握し、そのつど個別に対応した。

エ 外国人に日本語指導をしているボランティア団体への支援：MIJネットワーク支援

水戸市国際交流センターを拠点として外国人に日本語を指導しているボランティア団体のネットワーク組織である「水戸市国際交流センターボランティア日本語教室ネットワーク(通称：MIJネットワーク)」の活動を支援した。

内 容：日本語ボランティア団体が、毎月第2木曜日に行う会議等の活動を支援した。

オ 初級日本語ボランティア養成講座の開催 (MIJネットワークと共催)

期 日：平成30年11月7日(水)～平成31年2月27日(水)
毎週水曜日(12月26日, 1月2日を除く) 全15回
[事前説明会]平成30年9月12日(日)

対 象：市内または近隣市町村に居住し、全日程参加できる方。また、講座終了後、市国際交流センターで活動する日本語ボランティアグループに所属し、活動できる方。

内 容：外国人市民に日本語を教えるボランティアの養成を行った。
講 師：飯野 令子（常磐大学人間科学部コミュニケーション学科准教授）
事前説明会参加者数：51 人
受講者数：22 人（申込数 31 人中 23 人を選考，途中辞退 1 人）

（3）国際交流に関する講演・講座・研修等の実施

市民に国際交流及び世界の文化などについて理解を深めてもらうため，各種講座を実施するとともに，国際交流パーティーを開催し，市民と外国人との交流の場の創出に努めました。また，市内小学校や地域団体に国際理解を促すため，外国人を講師として派遣しました。

ア 国際理解講座の開催

世界各国の生活・文化・歴史等の理解を深めるため，関係団体の協力を得て国際理解講座を開催した。

（ア）世界の料理講座～つくってみよう世界の料理～

外国人市民を講師として招き，世界の様々な国や地域の料理を通して，それぞれの国の文化や習慣を学ぶ料理講座を開催した。

① ミャンマー編

期 日：平成 30 年 9 月 2 日（日）

対 象：一般

内 容：ミャンマー出身の方を講師に招き，日本の家庭でも作ることができるミャンマー料理の調理方法を中心に，文化や習慣を学び，相互理解を深めた。（チェッタヒン～鶏肉とジャガイモの煮物～/カヤンジェンディット～トマトとピーナツのサラダ～/オーノザン～タピオカとココナツのデザート～）

講 師：加倉井 百合子（ミャンマー，パイ出身）

受講者数：15 人

② スリランカ編

期 日：平成 31 年 2 月 16 日（土）

対 象：一般

内 容：スリランカ出身の方を講師に招き，日本の家庭でも作ることができるスリランカ料理の調理方法を中心に，文化や習慣を学び，相互理解を深めた。（チキンカレー/豆カレー/魚のカツレツ）

講 師：チャミラ グナセカラ（スリランカ，コロンビア出身）

受講者数：15人

(イ) 親と子の国際講座（水戸ユネスコ協会青年部と共催）

小学生とその保護者を対象に，外国や日本の文化に触れることを通して，相互理解の精神を身につけ，多様な社会や文化の中で共に生きていく力を楽しみながら育むことを目的に実施した。

① ～世界の音楽を奏でよう！はばたけ！ユネスコ音楽隊！～

期 日：平成30年6月24日(日)

対 象：小学生とその保護者

内 容：4か国(韓国・フィンランド・イスラエル・スイス)に焦点を当て，茨城大学の学生や留学生が，クイズ形式で各国文化や音楽を紹介した。また，イギリス料理の「アップルプディング」を作り，試食した。

受講者数：32人（子ども16人，保護者16人）

② ～世界の遊びを楽しもう！目指せ！ユネスコ大使！～

期 日：平成31年1月19日(土)

対 象：小学生とその保護者

内 容：4か国(韓国・アメリカ・イギリス・ドイツ)に焦点を当て，茨城大学の学生や留学生が各国の文化を紹介するとともに，世界の遊びを楽しみながら交流を行った。また，フランス料理「ガレット」を作り，試食した。

受講者数：33人（子ども18人，保護者15人）

(ウ) 世界とつながる子ども教室

多くの子どもたちに早期英語学習の機会を提供するとともに，語学学習だけではなく，コミュニケーションツールとしての英語に親しんでもらうことを目的として，世界のあらゆる人々との交流が可能となることを知ってもらおう講座を開催した。

① 子どものための国際教育講座（夏季）

期 日：平成30年8月11日(土)，12日(日)

対 象：小学生(1～3学年)

内 容：歌やゲームなどの活動を通して，英語に慣れ親しんだ。

講 師：ヒュー・ニューウィン（アメリカ出身・水戸市英語指導助手）
ベン・セルフ（アメリカ出身・水戸市英語指導助手）

受講者数：29人

② 子どものための国際教育講座（冬季）

期 日：平成30年12月1日（土）

対 象：小学生（1～3学年）

内 容：クリスマスを中心に、ゲームや工作などの活動を通して、英語に慣れ親しんだ。

講 師：ヒュー・ニューウィン（アメリカ出身・水戸市英語指導助手）

ジェイコブ・シュアート（アメリカ出身・水戸市英語指導助手）

受講者数：50人

（エ）なるほど！世界セミナー

各分野の専門家を講師として招き、世界の文化、歴史、社会、そして現地の見どころなどを通じて、国際理解を深めることを目的とした講座を開催した。

① 親子で古代文字を書いてみよう！

期 日：平成30年8月25日（土）

対 象：小学生とその保護者

内 容：古代の文字に焦点を当て、写真などを使いながら歴史やその読み方について学ぶとともに、実際に楔形文字を書く実習を行った。

講 師：依田 泉（常磐大学人間科学部教育学科教授）

受講者数：9人（小学生5人、保護者4人）

② 古代メソポタミアの都市文明

期 日：平成30年9月8日（土）

対 象：一般

内 容：古代メソポタミア文明の話題を通して、西アジア地域の歴史・文化・社会について理解を深めた。

講 師：小泉 龍人（東京大学東洋文化研究所・特任研究員）

受講者数：46人

③ シェイクスピアのイギリス

期 日：平成31年2月3日（日）

対 象：一般

内 容：劇作家シェイクスピアの話題を中心に、イギリスの歴史・文化への理解を深めた。

講 師：辻川 美和（常磐大学人間科学部コミュニケーション学科助教、早稲田大学演劇博物館招聘研究員）

受講者数：76人

(オ) ホビングリッシュ講座

「ホビー(趣味)」と「イングリッシュ(英語)」を合わせた造語「ホビングリッシュ」。毎回異なったテーマを取り上げ、外国人講師とともに英語で取り組むことにより、参加者が自然な英会話を楽しみ、講師との交流から外国文化への理解を深めることを目的として実施した。

① イギリス編

期 日：平成30年10月20日(土)

対 象：一般

内 容：講師の生まれ故郷プリマスの街並みとイギリスの人々に親しまれているチェスの文化について学んだ。

講 師：マーティン・コール (英国プリマス出身)

受講者数：7人

② イギリス旅行編

期 日：平成30年12月8日(土)

対 象：一般 (英語中上級者向け)

内 容：講師の出身地域であるプリマスに焦点をあて、地理や自然、歴史、食文化、見どころなどを紹介した。

講 師：マーティン・コール (英国プリマス出身)

受講者数：24人

③ 親子で楽しむイースター！

期 日：平成31年3月23日(土)

対 象：5歳から小学生までとその保護者

内 容：イースターをテーマに、イースターエッグの作製や、エッグハントを行いながら、アメリカでのイースターの過ごし方について学んだ。

講 師：ベン・セルフ (アメリカ出身・水戸市英語指導助手)

受講者数：37人(子ども20人、保護者17人)

(カ) ことばのひびきを楽しもう！

本を通じて、年齢や言語にこだわることなく本の持つ世界観を一緒に共有することで、異文化理解・国際交流に親しむ機会を提供することを目的として実施した。

① せかいのことばでよみきかせ ～英語×日本語の巻～

期 日：平成30年6月16日(土)

対 象：4歳以上から小学生までとその保護者

内 容：英語と日本語による絵本の読み聞かせでは、外国語の音の響きを
楽しむとともに、手遊びうた通じて、異文化に親しんだ。

[絵本] はらぺこあおむし / ガンピーさんのふなあそび /
ぐりとぐらのかいすいよく / からすのパンやさん

読 み 手：[英語] ジャナ・ベズナー（アメリカ出身・水戸市英語指導助手）

[日本語] 当協会職員

受講者数：32人（子ども15人，保護者17人）

② せかいのことはばでよみきかせ ～中国語×日本語の巻～

期 日：平成30年10月6日(土)

対 象：4歳以上から大人まで（中国語に興味のある大人も参加可）

内 容：中国語と日本語による絵本の読み聞かせでは、外国語の音の響きを
楽しむとともに、手遊びうた通じて、異文化に親しんだ。

[絵本] 悟空，やっぱりきみがすき！ / 中国のお正月 / ぞうさん /
はらぺこあおむし

読 み 手：[中国語] 高井 英花（中国出身）

[日本語] 当協会職員

受講者数：10人（子ども5人，大人5人）

③ せかいのことはばでよみきかせ ～英語×日本語の巻～

期 日：平成30年12月15日(土)

対 象：4歳以上から小学生までとその保護者

内 容：英語と日本語による絵本の読み聞かせでは、外国語の音の響きを
楽しむとともに、手遊びうた通じて、異文化に親しんだ。

[絵本] クリスマスってなあに / ちびくまのプレゼント /
だめよ，デイビッド / ぜったいにおしちゃダメ？

読 み 手：[英語] ジャナ・ベズナー（アメリカ出身・水戸市英語指導助手）

[日本語] 当協会職員

受講者数：41人（子ども22人，保護者19人）

(キ) 国際理解のつどい（メサフレンドシップと共催）

期 日：平成30年12月9日(日)

対 象：一般

内 容：トッド・トレフソン氏（常磐大学准教授）を講師に迎え、「被害者
学」の視点から、DVや自死者，被害者サポートの日米比較につい
て学んだ。

参加者数：18人

イ 国際交流パーティーの開催

市内及び水戸市近郊に在住する外国人市民と地元市民がお互いの文化を紹介し体験するとともに、交流パーティーを通して相互理解を深めることを目的として開催した。

(ア) お月見パーティー（ラブニールと共催）

期 日：平成 30 年 9 月 29 日(土)

内 容：お月見をテーマに日本文化（着付け、けん玉、書道、折り紙、茶道）を紹介したほか、地域住民と外国人市民との交流を図った。

参加者数：119 人（うち外国人 63 人）

(イ) 新春パーティー（ラブニールと共催）

期 日：平成 31 年 1 月 26 日(土)

内 容：参加外国人による各国紹介を行ったほか、地域住民と外国人市民との交流を図った。

参加者数：95 人（うち外国人 53 人）

ウ 国際理解のための外国人紹介

国際理解推進のため、市内の学校や公的機関等が、国際交流に関する講座等を開催する際に外国人市民を紹介した。

紹 介 数：6 件（小学校 5 件、高校 1 件）

紹介者数：14 人

(4) 外国人市民に対する支援

外国人市民や留学生に対し、水戸市や日本の文化の良さを理解してもらうため、各種事業を行い、相互理解を深めました。

ア 子どものための日本語ボランティア

日本語指導を要する在住外国人の子どもを対象に、水戸市国際交流センターにおいて毎週日曜日に日本語を指導した。また、団体が行う定例会や定期的実施する研修会等の活動を支援した。

(ア) 子どものための日本語教室

対象児童・生徒数：10 人

ボランティア数：8 人

期 間：平成 30 年 5 月 13 日～平成 31 年 3 月 10 日(毎週日曜日及び補習日)

(イ) 日本語ボランティア学校派遣

水戸市教育委員会と連携しながら、日本語指導を必要とする子どもを対象に、ボランティア指導者が学校へ赴き、教育課程外の時間（放課後）に日本語を指導した。

対象児童・生徒数：1人

ボランティア数：1人

派遣学校：三の丸小学校

期 間：平成30年5月15日(火)～平成30年7月10日(火)

(ウ) 定例会

毎月第2木曜日に定例会を開催した。(場所：水戸市国際交流センター)

イ 外国人のための生活情報紙(Culture Pot MITO)の発行

水戸市に住む外国人に対して、生活に役立つ情報をわかりやすく届けるとともに、水戸市への理解を深めてもらうことを目的として、季刊の生活情報紙を発行した。

発行言語：ルビ付日本語版・英語版

| 号 | 内 容 |
|---------------------|--|
| 2018年 夏号 (5月発行) | 日本語表現(暑気払い)、イベント情報、豆知識、花火大会、児童手当・健康保険などの生活情報、いろいろニッポン(夏祭り)等 |
| 2018年 秋号 (8月発行) | 日本語表現(新米)、イベント情報、豆知識、食欲の秋、田んぼアート、保育園・幼稚園、いろいろニッポン(お月見)等 |
| 2018年 冬号 (11月発行) | 日本語表現(鏡開き)、イベント情報、豆知識、所得税、年末年始のゴミ収集、新しい水戸市役所、いろいろニッポン(冬至の過ごし方)等 |
| 2019年 春号 (2月発行) | 日本語表現(よろしく)、イベント情報、豆知識、新しい市役所各課の紹介、自動車税、在留手続、日本語教室情報、いろいろニッポン(元号、ゴールデンウィーク)等 |

ウ どうようサロンの開催

(ア) どうようサロンーマルチリンガルー

国籍や言語に捉われない交流の機会を提供し、市民の国際感覚の醸成や国際理解の増進を図ることを目的に、毎月第2・4土曜日などに開催した。

| | 期 日 | 参加人数 |
|---|---------------|--------------|
| 1 | 平成30年4月14日(土) | 9人(うち外国人1人) |
| 2 | 4月28日(土) | 11人(うち外国人1人) |
| 3 | 5月12日(土) | 13人(うち外国人1人) |

| | | |
|----|---------------|----------------|
| 4 | 6月9日(土) | 9人(うち外国人2人) |
| 5 | 6月23日(土) | 16人(うち外国人2人) |
| 6 | 7月14日(土) | 12人(うち外国人2人) |
| 7 | 7月28日(土) | 7人(うち外国人2人) |
| 8 | 8月11日(土) | 11人(うち外国人4人) |
| 9 | 8月25日(土) | 11人(うち外国人3人) |
| 10 | 9月22日(土) | 14人(うち外国人3人) |
| 11 | 10月13日(土) | 10人(うち外国人1人) |
| 12 | 10月27日(土) | 18人(うち外国人9人) |
| 13 | 11月24日(土) | 11人(うち外国人2人) |
| 14 | 12月8日(土) | 14人(うち外国人4人) |
| 15 | 12月22日(土) | 17人(うち外国人2人) |
| 16 | 平成31年1月12日(土) | 12人(うち外国人3人) |
| 17 | 2月9日(土) | 2人(うち外国人1人) |
| 18 | 3月9日(土) | 11人(うち外国人3人) |
| 19 | 3月16日(土) | 14人(うち外国人1人) |
| | 合 計 | 222人(うち外国人47人) |

(イ) ティーパーティー

ゲストスピーカーを招いて、自国の文化等についての紹介を通して異文化理解を深めてもらうとともに、外国人市民と地域住民との交流や市民同士が情報交換することで相互理解を深める場を設けた。

| | 期 日 | 参加人数 | ゲストスピーカー |
|---|---------------|--------------|------------------------|
| 1 | 平成30年5月26日(土) | 11人(うち外国人1人) | 山田 ノンピア (タイ) |
| 2 | 9月15日(土) | 8人(うち外国人1人) | サムルディ・チラカシリ (スリランカ) |
| 3 | 11月10日(土) | 18人(うち外国人2人) | パトリック・ジロー (フランス) |
| | 合 計 | 37人(うち外国人4人) | |

エ 外国人のための日本文化体験事業の実施

(ア) 外国人のための日本料理教室(水戸ユネスコ協会協力)

期 日：平成31年2月2日(土)

対 象：外国人市民

内 容：和食の調理及び試食を通して、日本の文化・習慣について理解を深めることを目的として実施した。

講 師：岡田 さかゑ(元中川学園調理技術専門学校講師)

参加者数：6人

(イ) 外国人のための水戸市役所ツアー（水戸市役所新庁舎整備課協力）

期 日：平成31年3月22日(金)

対 象：外国人市民

内 容：新しくなった水戸市役所を外国人市民に紹介し、生活する上で必要な情報等を提供するとともに、市内の公共施設や近隣市町村の観光名所を訪問し、水戸市やその近郊の魅力を知ってもらうことを目的として実施した。

訪 問 先：水戸市役所，イオンモール水戸内原，笠間芸術の森公園，磯いちご園

参加者数：11人

オ 外国人のための防災対策事業

地震などの災害が発生した際、外国人が文化や習慣、言葉の違いから大きな被害を受けてしまうことを防ぐため、防災意識の啓発や防災対策事業を行った。

(ア) 防災訓練

火災、地震発生時に適切で迅速な対応ができるよう大地震を想定し、地震及び火災の避難訓練や初期消火の訓練を行った。

① 6月期（防災講座と同時実施）

期 日：平成30年6月2日(土)

参加者数：40人(外国人18人，ボランティア・市職員12人，通訳1人，
協会役職員9人)

② 12月期

期 日：平成30年12月7日(金)

参加者数：10人(外国人1人，協会役職員9人)

(イ) 防災講座（みと男女平等参画を考える会，水戸市防災・危機管理課と共催）

東日本大震災の教訓を生かし、市民団体や水戸市と協力し、外国人市民に様々な防災対策事業を行った。

① 防災講座（水戸市国際交流センター）

期 日：平成30年6月2日(土)

共 催：みと男女平等参画を考える会，水戸市防災・危機管理課

内 容：東日本大震災の教訓を生かし、市民団体や水戸市と協力しながら、外国人市民に防災の情報を提供した。

受講者数：18人（外国人18人）

② 防災講座（茨城大学国際交流会館）

期 日：平成30年11月14日（水）

共 催：茨城大学国際交流課、みと男女平等参画を考える会、水戸市防災・危機管理課

内 容：茨城大学の留学生を対象に、日本で生活する上での基本的な防災情報を提供した。

参加者数：19人（留学生19人）

（ウ）五軒地区防災&交通安全のつどい（出展）（中止）

五軒地区のイベントに合わせ、外国人市民の防災啓発に関する展示を計画したが、当日荒天のため中止となった。

（エ）英語版避難場所地図／防災マニュアルの提供

英語で表記された水戸市内の避難場所地図及び地震などに対する防災マニュアルの頒布を行った。（水戸市英文地図に掲載）

カ 異文化理解事業（地域共生プロジェクト）（水戸市文化交流課と共催）

外国人市民に対し、日本文化や水戸市の魅力を発信し、地域住民との交流を促進するため、武道や神輿等の体験を行った。

① 神輿担ぎ体験

期 日：平成30年8月5日（土）

共 催：水戸市文化交流課

協 力：水戸市役所僊湖会

内 容：水戸黄門まつりに際し、日本の伝統文化である神輿を体験した。

参加者数：13人（外国人8人，市職員4人，協会職員1人）

② 剣道体験

期 日：平成30年11月4日（日）

共 催：水戸市文化交流課

協 力：水戸東武館

内 容：日本の伝統武道である剣道を体験した。

参加者数：18人（外国人15人，市職員2人，協会職員1人）

キ 多言語生活ガイド(リビング・インフォメーション)の提供

外国人市民の日常生活の利便性をより高め、快適で安全な生活を送ってもらうことを目的として、水戸市で生活する上で必要な情報を集約し、作成した多言語の生活ガイドを、当協会ホームページ上で公開した。

形 式：電子書籍(E-ブック)

言 語：やさしい日本語(ルビ付き)、英語、中国語、韓国語

ク 英文地図の提供

英語で表記された水戸市の地図(MITO CITY GUIDE MAP)を頒布した。

ケ メール配信による情報の提供

メール配信を希望する外国人市民に対して、市内及び近隣市町村で行われるイベントや生活情報など、役に立つ最新情報を提供した。

配信言語：やさしい日本語(ルビ付き)、英語

対 象：外国人市民(配信希望者)

内 容：当協会実施の国際交流イベント情報(どようサロン、ティーパーティー、日本文化体験教室 ほか)、一般イベント情報(水戸黄門漫遊マラソン、つつじまつり、菊花展、歴史館いちょうまつり、水戸市いっせいで防災訓練、大相撲春巡業水戸場所 ほか)

配信回数：10回

コ 相談窓口の常設

国籍等を問わず、生活様式や習慣などの違いから生じる悩みなどの相談に対し、アドバイスや情報を提供した。

内 容：運転免許証の取得・書き換えに関すること、行政手続きに関すること、住宅に関すること、在留資格に関すること、国内外における投資・会社経営に関すること、労使間のトラブルに関すること、医療・社会保障制度に関すること、就職・アルバイト、日本語学習、ボランティア活動、翻訳に関すること など

相談者数：476人(うち外国人349人)

相談件数：476件(電話・電子メール相談278件、来館相談198件)

(5) 国際交流に関する情報・資料の収集及び提供

外国や日本の文化、国際交流等に関する図書、資料等を広く集め、市民や外国人に提供し、また機関紙及びホームページなどにより、情報の発信に努めました。

ア 協会機関紙等による情報発信

(ア) 協会機関紙の発行

① 日本語版：3回発行(5月, 12月, 3月：各1,500部作成)

市内公共施設, 姉妹都市関係者及び寄付者などを中心に送付

| | |
|----------|---|
| 5月(61号) | 平成30年度の事業計画 |
| 12月(62号) | アナハイム市学生親善大使受入, 水戸市学生親善大使派遣, 子どものための講座・イベント, 協会ホームページリニューアル, 事業報告, 行事予定 等 |
| 3月(63号) | 日本語ボランティア養成講座, 日本語教室・日本語ボランティア団体紹介, 国際交流団体活動紹介展, 国際交流のつどい, 事業報告 等 |

② 3か国語版(英語・中国語・ハンゲル)：年1回発行(5月：1,000部作成)

外国人市民等に配布

| | |
|---------|-------------|
| 5月(15号) | 平成30年度の事業計画 |
|---------|-------------|

(イ) 広報資料の頒布

情報発信の一環として, 協会作成のクリアファイル, エコバッグ, 英文地図といった広報用資料を頒布した。

イ 図書・資料等の収集及び提供

日本語教室用の教科書や国内外の図書及び資料等を収集し, 提供した。

ウ パソコン等の利用・提供

情報コーナーにパソコンを設置し貸出したほか, 公衆無線 LAN(Wi-Fi)を来館者に提供した。

パソコン利用：245件(うち外国人138件)

エ ホームページ等による情報提供

当協会ホームページにおいて最新情報, 事業内容, 運営情報等を提供した。また, ソーシャルネットワーク(Facebook)において, 当協会主催のイベント情報や国際交流を問わない一般のイベント情報のほか, 生活情報などを随時掲載した。

ホームページ訪問数：19,240件

(6) 国際交流基金等の造成

市民からメモリアルプレート設置に協賛をいただき, 基金の造成に努めました。

ア メモリアルプレート

1件 50,000円

イ 一般寄付

4件 162,380円

(7) 水戸市国際交流センターの管理及び運営の受託

水戸市から国際交流センターの管理及び運営を委託され、市民から親しまれる施設として管理運営に努めました。

ア センターの管理及び運営

(ア) センターの利用状況

| 区 分 | 件 数 | 人 数 |
|--------|--------|---------------------------|
| 国際交流関係 | 1,692件 | 30,945人 |
| 一 般 | 313件 | 5,322人 |
| そ の 他 | 20件 | 411人 |
| 合 計 | 2,025件 | 36,678人 (うち外国人数9,655人) |

開館日数：294日

(イ) センターの管理運営

① 施設利用受付及び貸出し業務

研修室等の貸出し、使用料の徴収、貸出し備品の管理などの業務を行い、利用者に快適なサービスを提供した。

② 施設利用促進業務

ホームページによる情報提供を行い、効率的・効果的な利用促進を図った。また、来館する外国人に対応するため、語学に堪能な職員を配置し、それぞれのニーズに応えられるよう努めた。

③ 図書コーナーの管理業務

外国に関する情報、外国語の図書、日本語教育に関する教材、外国語新聞、ビデオなど国際交流に関するさまざまな情報の収集及び適切な管理を行うとともに、来館者への閲覧及び貸出し業務を行った。

④ MITO インターナショナルライブラリーの管理業務

MITO インターナショナルライブラリーの蔵書登録及び貸出の業務を行ったほか、施設の周知を図るとともに、必要に応じて来館者への案内業務を行うなど、同施設の利用促進に努めた。

⑤ 施設・設備の維持管理及び補修業務

国際交流センターの施設及び設備を総合的に管理し、効果的な管理運営を図るとともに、利用者に対し安全で快適な環境を提供するため、施設の維持管理及び修繕を行った。

◇ 施設環境衛生管理業務

施設的美観を維持し、センターの利用者に対し快適な空間を提供するため、下記の業務を行った。

- ・ 日常清掃業務 休館日を除く毎日
- ・ 定期清掃業務 年2回 <6月, 12月>
- ・ 害虫防除業務 年1回 <2月> ※ 調理室のみ
- ・ 排水設備清掃業務 年1回 <2月>
- ・ 植物管理業務 月1回

◇ 設備保守点検業務

来館者が安全で快適に利用できるよう関係法令や保安規定等に基づき、またはそれに準じて点検・清掃・測定・検査等を実施した。

- ・ 空調及び給水設備保守点検業務 年2回 <6月, 12月>
- ・ 飲料水水質検査 年1回 <3月>
- ・ 消防設備保守点検業務 年2回 <6月, 12月>
- ・ エレベーター設備保守点検業務 年4回 <4月, 7月, 10月, 1月>
- ・ エレベーター設備遠隔監視業務 毎日
- ・ 自動ドア保守点検業務 年3回 <7月, 11月, 3月>
- ・ 自家用電気工作物保安管理業務 隔月1回

◇ 施設警備業務

施設での盗難、火災その他侵入者の不法行為等による事故発生を未然に防止するとともに、万一事故が発生した場合には迅速かつ適切な措置により、被害を最小限にとどめるよう、勤務時間内については職員が館内及び敷地内を定期的に見回り、夜間及び休館日については、警備会社による機械警備及び巡回警備を行った。

(ウ) 施設整備(修繕等)への対応

① 多目的ホール音響設備修繕

経年劣化に伴い、多目的ホールの音響設備一式の交換を行った。

② 消防設備(消火器・消火栓ホース)交換

設備の経年劣化に伴い、館内の消火器・消火栓ホースの交換を行った。

(8) その他

ア 公益法人運営関連業務

公益法人関連三法に基づき、次の業務を行った。

- (ア) 役員等の変更による行政庁(茨城県)への改変手続及び登記(5月, 7月, 8月)
- (イ) 行政庁(茨城県)への定期提出書類(平成29年度事業報告及び収支決算書)の提出(6月)
- (ウ) 行政庁(茨城県)への定期提出書類(平成31年度事業計画及び収支予算書)の提出(3月)

イ インターンシップ, 職場体験等の受入

学生等の就業意識の向上を図りながら、当協会や国際交流に対する理解の増進を図ることを目的として、地域の学生を就業体験者として受入れた。

受入数: 2件4人(高校生)

(ア) 高校生

- ① 茨城県立水戸商業高等学校2年 女性1人 男性1名
期 間: 平成30年10月3日(水), 4日(木)(2日間)
実習内容: 日本語教室参加, 国際交流事業準備, 事務及び施設管理補助,
資料・図書整理 等
- ② 大成女子高等学校1年 女性2人
期 間: 平成31年2月7日(木), 8日(金)(2日間)
実習内容: 日本語教室参加, 国際交流事業準備, 事務及び施設管理補助,
資料・図書整理 等

ウ 講演等の実施

国際交流に対する理解の増進を図ることを目的として、水戸市の多文化共生への取組みや課題、当協会の事業概要などについて、講演等を行った。

(ア) 茨城大学大学院教育学研究科

- 期 日: 平成30年6月6日(水)
- 内 容: 「地域教育資源フィールドスタディ」の授業の一環として、水戸市における多文化共生への取組み・課題、当協会事業概要について講義した。
- 場 所: 水戸市国際交流センター
- 受入人数: 30人(修士課程1年)

2 組織及び運営状況

(1) 役員等について

ア 評議員体制(平成31年3月31日現在)

敬称略, 順不同

| 役名 | 氏名 | 就任年月日 |
|-----|-------------|------------|
| 評議員 | 金澤 いね子 | 平成27年6月25日 |
| 評議員 | 林 和男 | 平成30年6月15日 |
| 評議員 | 川瀬 由紀子 | 平成23年7月1日 |
| 評議員 | 谷 萩 紀行 | 平成24年6月20日 |
| 評議員 | 西連寺 節子 | 平成23年7月1日 |
| 評議員 | 掛札 真俊 | 平成23年7月1日 |
| 評議員 | 藤城 公子 | 平成27年6月25日 |
| 評議員 | 上村 洋美 | 平成23年9月14日 |
| 評議員 | 茂木 好美 | 平成23年7月1日 |
| 評議員 | 小柴 庄市 | 平成27年6月25日 |
| 評議員 | 大高 宣靖 | 平成27年6月25日 |
| 評議員 | 根岸 孝雄 | 平成23年7月1日 |
| 評議員 | 瀬谷 和人 | 平成23年7月1日 |
| 評議員 | 小泉 光子 | 平成23年7月1日 |
| 評議員 | 梅林 富士夫 | 平成27年6月25日 |
| 評議員 | 佐藤 達雄 | 平成29年6月23日 |
| 評議員 | 増子 健一 | 平成23年7月1日 |
| 評議員 | クレイ・バッセンジャー | 平成23年7月1日 |
| 評議員 | 朴 美貞 | 平成23年7月1日 |
| 評議員 | 岩本 郁子 | 平成23年7月1日 |
| 評議員 | 赤津 康明 | 平成30年6月15日 |
| 評議員 | 菊池 浩康 | 平成29年6月23日 |

評議員22名

イ 役員体制(平成31年3月31日現在)

敬称略, 順不同

| 役名 | 氏名 | 就任年月日 |
|--------------|--------|------------|
| 理事長(代表理事) | 阿部 真也 | 平成30年5月25日 |
| 副理事長(代表理事) | 櫻庭 紀久子 | 平成30年5月25日 |
| 常務理事(業務執行理事) | 七字 裕二 | 平成30年4月1日 |
| 理事 | 黒澤 輝子 | 平成19年4月1日 |
| 理事 | 幡谷 浩史 | 平成30年3月28日 |
| 理事 | 田口 米蔵 | 平成30年8月9日 |
| 理事 | 福島 辰三 | 平成27年6月25日 |
| 理事 | 依田 泉 | 平成21年4月1日 |
| 理事 | 桂 秀明 | 平成19年4月1日 |
| 理事 | 小田部 卓 | 平成21年4月1日 |
| 理事 | 田尻 充 | 平成19年4月1日 |
| 理事 | 秋葉 宗志 | 平成28年6月16日 |
| 理事 | 本多 清峰 | 平成25年3月27日 |
| 理事 | 鈴木 吉昭 | 平成29年6月23日 |
| 監事 | 江嶋 勲由 | 平成30年6月15日 |
| 監事 | 弓野 保 | 平成30年6月15日 |

理事14名, 監事2名

ウ 役員等の異動

| 異動年月日 | 役名 | 氏名 | 備考 |
|------------|----------|-----------|-----|
| 平成30年4月1日 | 理事 | 七 字 裕 二 | 就 任 |
| 平成30年5月25日 | 代表理事及び理事 | 大 野 文 雄 | 退 任 |
| 平成30年5月25日 | 代表理事 | 阿 部 真 也 | 就 任 |
| 平成30年5月25日 | 代表理事 | 櫻 庭 紀 久 子 | 就 任 |
| 平成30年6月15日 | 評議員 | 山 岸 浩 一 | 退 任 |
| 平成30年6月15日 | 評議員 | 林 和 男 | 就 任 |
| 平成30年6月15日 | 評議員 | 赤 津 康 明 | 就 任 |
| 平成30年6月15日 | 監事 | 栗 原 孝 祐 | 退 任 |
| 平成30年6月15日 | 監事 | 永 井 好 信 | 退 任 |
| 平成30年6月15日 | 監事 | 江 嶋 勲 由 | 就 任 |
| 平成30年6月15日 | 監事 | 弓 野 保 | 就 任 |
| 平成30年8月9日 | 理事 | 村 田 進 洋 | 退 任 |
| 平成30年8月9日 | 理事 | 田 口 米 蔵 | 就 任 |

(2) 議決(報告)事項

ア 評議員会

| 議決年月日 | 議決(報告)番号 | 件名 |
|----------------------|----------|-------------------------------|
| 平成30年6月15日 | 報告第1号 | 平成29年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業報告 |
| | 議案第1号 | 平成29年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支決算 |
| | 議案第2号 | 公益財団法人水戸市国際交流協会監事の選任 |
| | 議案第3号 | 公益財団法人水戸市国際交流協会評議員の選任 |
| 平成30年8月9日 (決議の省略) | 議案第4号 | 公益財団法人水戸市国際交流協会理事の選任 |
| 平成31年3月27日 | 報告第2号 | 平成30年度公益財団法人水戸市国際交流協会補正予算 |
| | 報告第3号 | 平成31年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業計画 |
| | 報告第4号 | 平成31年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支予算 |
| | 報告第5号 | 平成31年度公益財団法人水戸市国際交流協会事務局体制の変更 |

イ 理事会

| 議決年月日 | 議決(報告)番号 | 件 名 |
|-----------------------|----------|---|
| 平成30年4月1日 (決議の省略) | 議案第1号 | 公益財団法人水戸市国際交流協会常務理事の選定 |
| | 議案第2号 | 公益財団法人水戸市国際交流協会常務理事報酬の決定 |
| 平成30年5月25日 | 議案第3号 | 平成29年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業報告 |
| | 議案第4号 | 平成29年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支決算 |
| | 議案第5号 | 公益財団法人水戸市国際交流協会代表理事の選定 |
| | 議案第6号 | 平成30年度公益財団法人水戸市国際交流協会 定時評議員会の招集 |
| | 議案第7号 | 公益財団法人水戸市国際交流協会職員就業規則の 一部を改正する規則 |
| | 議案第8号 | 公益財団法人水戸市国際交流協会嘱託員就業規則の 一部を改正する規則 |
| | 議案第9号 | 公益財団法人水戸市国際交流協会臨時職員就業規則の 一部を改正する規則 |
| | 議案第10号 | 公益財団法人水戸市国際交流協会再雇用規程の 一部を改正する規程 |
| | 議案第11号 | 公益財団法人水戸市国際交流協会育児・介護休業規程 の一部を改正する規程 |
| | 議案第12号 | 公益財団法人水戸市国際交流協会給与規程の 一部を改正する規程 |
| | 報告第1号 | 業務執行状況報告 |
| 平成30年7月27日 (決議の省略) | 議案第13号 | 臨時評議員会に上程する「公益財団法人水戸市国際 交流協会理事の選任」 |
| | 議案第14号 | 決議の省略の方法による「平成30年度公益財団法人 水戸市国際交流協会臨時評議員会」の招集 |
| 平成31年2月28日 (決議の省略) | 議案第15号 | 平成30年度公益財団法人水戸市国際交流協会 臨時評議員会の招集 |
| 平成31年3月27日 | 報告第2号 | 平成31年度公益財団法人水戸市国際交流協会事務局 体制の変更 |
| | 報告第3号 | 業務執行状況報告 |
| | 議案第16号 | 公益財団法人水戸市国際交流協会給与規程の一部を 改正する規程 |
| | 議案第17号 | 平成30年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支補正 予算 |
| | 議案第18号 | 平成31年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業計画 |

| | |
|--------|-----------------------------------|
| 議案第19号 | 平成31年度公益財団法人水戸市国際交流協会基金の取崩 |
| 議案第20号 | 平成31年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支予算 |
| 議案第21号 | 公益財団法人水戸市国際交流協会特別嘱託員就業規則 |
| 議案第22号 | 公益財団法人水戸市国際交流協会職員就業規則の一部を改正する規則 |
| 議案第23号 | 公益財団法人水戸市国際交流協会嘱託員就業規則の一部を改正する規則 |
| 議案第24号 | 公益財団法人水戸市国際交流協会臨時職員就業規則の一部を改正する規則 |
| 議案第25号 | 公益財団法人水戸市国際交流協会処務規程の一部を改正する規程 |
| 議案第26号 | 公益財団法人水戸市国際交流協会諸規程に係る様式の一部変更について |
| 議案第27号 | 公益財団法人水戸市国際交流協会事務局長の選任 |
| 議案第28号 | 公益財団法人水戸市国際交流協会事務局次長の選任 |

(3) 庶務事項

ア 法人登記

| 登記年月日 | 登記事項 | 内 容 |
|------------|---------------|-------------------------|
| 平成30年5月10日 | 評議員の退任登記 | 櫻庭紀久子 幡谷浩史 |
| | 理事の退任登記 | 鈴木重之 |
| | 理事の就任登記 | 阿部真也 櫻庭紀久子 幡谷浩史 七字裕二 |
| 平成30年6月29日 | 代表理事及び理事の退任登記 | 大野文雄 |
| | 代表理事の就任登記 | 阿部真也 櫻庭紀久子 |
| 平成30年8月7日 | 評議員の退任登記 | 山岸浩一 |
| | 評議員の就任登記 | 林和男 赤津康明 |
| | 監事の退任登記 | 栗原孝祐 永井好信 |
| | 監事の就任登記 | 江嶋勲由 弓野保 |
| 平成30年8月29日 | 理事の退任登記 | 村田進洋 |
| | 理事の就任登記 | 田口米蔵 |